# 2. 自由意見

京都府の人権教育・啓発に対する意見等を自由に記入してもらったところ、回答者総数 1,531人のうち、283人(18.5%)から意見・要望等の回答があった。 特徴的な意見を要約したものを以下に掲載する。

# ■人権教育・啓発活動について

# 【主な意見】

- ・ 親が子どもにしっかりと人権について話をすべきである。親が子どもに優しさを示しながら他 人への優しさも教えていくと良いと思う。
- ・ 立場の弱い人の事をクローズアップし、皆が自分の事として捉えることが出来るような世の中になればいいと思う。子どもの学校で道徳の授業を見た際、いろいろ考えさせられる良いものだと感じた。もっと皆の意見、全員参加、発表ぐらい積極的にしても良いと思う。
- ・ 学校におけるきちんとした教育が一番の基礎であるから、しっかりと楽しくわかるように教育 してほしい。
- ・ 府民だより(市だより)などに、多くの人権問題について記載してほしい。具体的に詳しく知りたい。
- ・ 人権をひとまとめにして大雑把に学ぶのではなく、女性・障害・部落等それぞれの差別、人権 について、きめ細かく深く掘り下げて学ぶことが大切だと考える。
- ・ 府・市町村主催の講演会などでは、関心の高い人ばかりが集まり、関心のない(低い)人は、 そのような情報を知ることなく過ごしていると思う。会社など、勤め先で講演を聞き、多くの 人に現状や差別を受けている人の思いが伝わればと思う。
- SNS等で拡散する事が、最近では当たり前のようになっていることから、官公庁においても、 もっともっと人権意識を高めなければいけないと思う。社会の人権意識は低いと感じる。
- ・ 人々が、自分の持っている権利と義務を意識できる機会を設けるべきだと考える。いじめが犯罪であることを筆頭に、日常で人権が守られているか確認することが必要。
- ・ 小学校・中学校の道徳の授業で、人権について学ぶのは良いが、実際、内容はほとんど覚えていない。自我が芽生え、自立し、大人になる頃に改めて人権について考えさせられる場があると良いと思う。
- ・ 価値観や思考は全ての人がそれぞれ持っていて、一人として自分と同じ人はいないということを認識するべきだと思う。同感してくれる人がいるからと言って、自分の考えが正しいわけではない。お互いを認め合うことが必要。共感できない事はできないでいいと思うが、共感できない事を理由に攻撃してはいけない。自由・権利・責任といったことにキチンとした理解を、できるだけ早く幼少期から身に付けてもらいたい。保育園や幼稚園、小学校で学んでも、家庭内で軽んじることがないようにしてほしい。心優しい人が溢れる社会は、これからの子ども達にかかっていると思う。

### ■人権問題への対策、理解について

#### 【主な意見】

- ・ 歴史と現状は違いがあると思うので、あまり気にしたり、逆に優遇しすぎるのも問題と思う。 差別意識そのものがおかしい。けれど、実際に差別している人がいるの事が悲しい。
- 人権侵害について、調査を実施し、実態の把握に努め、その内容から人権尊重に対する意識の 高揚化を考慮することである。
- ・ 今回アンケートに答えていく中で、自分の中にも矛盾がある事に気付く。人権問題は本音と建 て前という部分も出てきたり、個人の意識変革が一番難しいと感じるが、今一番大切なことだ と思う。
- ・ 過去、モラハラ・パワハラに遭った時に、相談する人がいて助かったので、相談体制を充実してほしい。
- ・ 人権問題は、「他人事」である以上、いくら啓発活動をしても府民の心には響かない。いかに 「自分事」として捉えられるか。身近に(もしくは自分の中に)ある人権侵害を、リアリティー をもって伝えて、「自分事」として捉えてもらうところが必要である。
- ・ 人権を尊重できない人の意見を聞いてみたい。どのような理由・考えで差別をしているのか、 また差別という意識がないのかどうか知りたいと思う。差別の実態を隠さず、問題提起し続け ることが大切かもしれないと思う。
- ・ 人権侵害などについて、法で罰すれば減少すると考えられる。しかし、人権問題を法に頼って 解決するのは違うのではないかと考える。京都府民一人ひとりが、人権問題について考え、自 らが律することのできるようになれたらと思う。
- ・ 人の心に根付くものなので、簡単には取り去れず、また極端な人権の啓発は逆の差別も招く可能性があるので難しいところだと思う。差別はあってはいけないとは思うが、区別は少なからず必要だとも考える。一概に、差別はやめなくてはならない、というのではなく、区別に切り替えていけるような流れになれば良いと思う。

### ■その他

#### 【主な意見】

- ・ 児童憲章3原則:1. 児童は人として尊ばれる、2. 社会の一員として重んぜられる、3. よい環境のもとに育てられる(令和2年9月4日の京都新聞より)。今日まで知らなかった。今、心して、子ども達を育てる環境をと思う。
- 皆がどのように考えているのか、是非知りたい。このアンケートの結果も公にしてほしい。
- ・ 人間関係が希薄になった。「プライバシー」が邪魔をしている事も多いと思う。人に対しての 思いやりを大切にと思うが、示すのが難しい。人と人とが相手の身になって、支え合える事が 原点ではと思う。「住みやすい京都」をお願いしたい。
- 新型コロナウイルスの関連情報発信の更なる充実をしてほしい。
- コロナ感染者の職業や地域など詳細な情報を開示しない様にしてほしい。